

2023年11月14日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 C & G システムズ 代表者名 代表 取 締 役 社 長 塩 田 聖 一 (コード: 6 6 3 3 東証スタンダード市場) 問合せ先 取締役管理統括部長 小 島 利 幸 (TEL. 03-6864-0777)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は最近の業績動向を踏まえ、2023 年 2 月 10 日に公表しました通期 (2023 年 1 月 1 日~2023 年 12 月 31 日) 連結業績予想について、下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 2023 年 12 月期通期連結業績予想の修正 (2023 年 1 月 1 日~2023 年 12 月 31 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	4,131	3 1 1	3 4 9	208	21.97円
今回発表予想 (B)	3,796	5 7	1 2 5	6 2	6.55円
増減額(B-A)	△335	△253	△224	△146	
増減率(%)	△8.1	△81.5	△64.1	△70.2	
(ご参考) 前期実績 (2022 年 12 月期通期)	4,421	4 5 5	5 1 2	293	30.92円

2. 通期連結業績予想数値の修正の理由

CAD/CAM システム等事業において、当社 CAD/CAM システムの主な利用先である自動車向け金型・部品製造業での金型および部品生産が低調に推移、設備投資を抑制したことから、CAD/CAM システムの販売が低調に推移いたしました。この状況は第4四半期会計期間も継続するものと見込んでおります。また売上高が低調であったことに加え、営業活動がコロナ禍前の水準に戻ったことによる営業活動費の増加が影響し、利益を圧迫しました。

金型製造事業においても、新車種開発の減少および従来機種のモデルチェンジサイクルの谷間であることを見込んで 2023 年は 2022 年との比較で大幅減収減益と期初から予想しておりましたが、こちらは概ね当初予想通り推移する見込みです。

これらの結果、売上高は 8.1%、営業利益は 81.5%、経常利益は 64.1%、親会社株主に帰属する当期純利益は 70.2%、それぞれ当初予想を下回る見込みとなりました。

※上記予想は、現在入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって変動する可能性があります。

以上